

第14回府中市シニアスポーツ大会「還暦軟式野球競技」開催要項

- 1 目的 市民のスポーツ活動を活発にするため、シニア世代の体力維持や健康増進を促し、また、地域交流の場として日ごろの活動成果を発表する機会を提供すること
- 2 主催 府中市
- 3 主管 府中市シニアスポーツ大会還暦軟式野球競技実行委員会
- 4 日程 令和7年11月8日（土）・15日（土）
予備日：令和7年12月6日（土）
- 5 会場 郷土の森第二野球場（是政6-27先）
- 6 参加資格 (1) 60歳以上（女性の場合は40歳以上）で編成した府中市内を活動拠点とする10人以上のチームかつ代表者が府中市民の方
※1 個人申込みの希望者はスポーツタウン推進課スポーツ支援係へ連絡する。
※2 年齢の基準日は、令和8年4月1日とする。
(2) チームまたは個人でスポーツ傷害保険に加入していること
- 7 チーム編成 1チームは、監督1名及び選手10名以上とする。
なお、監督は選手を兼ねることができる。
- 8 試合方法 (1) 参加全チームによるトーナメント戦とする。ただし、チーム数に応じて変更する場合がある。
(2) 第三位決定戦を実施する。参加チーム数によっては、特別試合を実施する場合もある。
(3) 試合は7回戦制及び1時間45分制を併用し、1時間45分を経過したら新しいイニングには入らない。
なお、時間内に勝敗が決しない場合は特別延長戦を実施する。

【特別延長戦】

前回の継続打順で、前回の最終打者を2塁走者とし、3塁の走者はその前の打者とし、1死2・3塁の状態にして1イニングを行う。なお、それでも同点のときは抽選とする。

※ 時間制限の解釈について

- ① 試合時間は大会本部が管理し、試合開始時刻を通告する。
- ② 試合制限時間に達した時は、審判員は両チームに通告する。

【ケース1】Aがリードの6回表に1時間45分が経過した場合

チーム	1	2	3	4	5	6	7	計
A	0	0	1	0	2	1		4
B	0	0	2	0	0			2

※ 6回を7回と置き換えて、7回裏の攻撃まで行う。

【ケース 2】B がリードの 6 回裏の B の攻撃中に 1 時間 4 5 分が経過した場合

チーム	1	2	3	4	5	6	7	計
A	0	0	1	0	0	0		1
B	0	0	2	0	0			2

※ 1 時間 4 5 分を超えた時点で試合終了となる。審判員はその時の打者の攻撃中にその旨を両チームに通告し、この最後の打者の記録まで有効とする。

(4) 天候等の理由により球審が試合を打ち切った場合、4 回を終了していれば試合は成立するものとし、それ以前の場合は再試合とする。なお、4 回以前でも制限時間に達したならば、試合は成立する。

(5) 5 回終了以降 7 点差でコールドゲームとする。

9 適用規則 2025 年度公認野球規則及び大会特別規則を適用する。

10 大会特別規則

(1) リエントリーを可能とする。

(2) 塁間距離は 25 メートル、投手板から本塁間は 16.3 メートルとする。

(3) 審判の裁定については、ルール上の解釈以外の抗議は認めない。

なお、抗議のできる者は監督、主将及び当該選手のみとする。

(4) 試合開始時に 10 名の選手がそろわない場合は失格とし、そのチームを不戦敗とする。

(5) 不正出場したチームが発覚した場合、そのチームは失格とする。

11 審判等

(1) 審判は 4 人制とする。

(2) 球審は、府中市野球連盟の審判員が行う。但し、府中市野球連盟の審判員が不在の場合は、この限りではない。

(3) 塁審及び記録員（スコアボードの記入等）は、原則として、当日試合が行われる他チームが割当てに従い担当する。但し、大会 2 日目以降は、各チーム協議のうえ決定する。

12 用具

(1) 大会使用球は、全日本軟式野球連盟公認球「ケンコーボール M 球」とする。

(2) ユニフォームを所有していないチームは、運動できる服装であれば参加を認める。

(3) 打・走者及びベースコーチは、ヘルメットを着用すること。

(4) 捕手はヘルメット、レガース及びプロテクターを着用すること。また、ファールカップの着用を推奨する。

(5) 靴は、金属スパイク・革靴・草履等、安全上好ましくないもの以外であれば可。

(6) バットは金属製、木製ともに使用することができる。

13 表彰

優勝・準優勝・第三位チームには、次のものを授与する。

優勝…賞状・優勝楯・優勝カップ

準優勝…賞状・準優勝楯

第三位…賞状・第三位楯

14 申込方法

所定の申込書に必要事項を記入し、令和 7 年 10 月 9 日（木）（必着）までに府中市文化スポーツ部スポーツタウン推進課（府中駅北第 2 庁舎 4 階）へ提出、または、メール（taiiku01@city.fuchu.tokyo.jp）へデータ送付。
なお、申込後の選手の変更、追加登録などは監督会議まで認める。

15 参加料

無料

- 16 監督会議
(組合せ抽選会)
- (1) 日時 令和7年10月21日(火) 午後6時から
(2) 場所 府中駅北第2庁舎 3階 会議室
(3) その他 参加チームは必ず出席すること
- 17 開会式
- (1) 日時 令和7年11月8日(土) 午前9時00分から
(2) 場所 郷土の森第二野球場 A面
(3) その他 各チーム参加すること
- 18 閉会式
- 決勝戦終了後、郷土の森第二野球場において実施する。
- 19 その他
- (1) 大会中の事故について、主催者及び主管団体の対応は応急処置までとし、それ以降はチームまたは選手個人の責任とする。
(2) 雨天時の試合の順延または中止の決定は、試合当日、午前7時に主催者及び参加チーム代表者が会場で行うものとする。
(3) 会場は全面禁煙とする。
(4) 所持品の保管は、各チームで責任を持って行うこと。
(5) 試合終了後は、勝ったチームがグラウンド整備を行うこと。同点の場合は、両チーム手分けしてグラウンド整備を行うこと。
(6) 大会中に発生した個人のごみ(弁当の容器等)は、各自で持ち帰ること。
(7) 不正出場が発覚したチームについて、次回大会の出場の可否について、次年度の実行委員会で協議すること。
- 20 問合せ先
- 府中市文化スポーツ部スポーツタウン推進課スポーツ支援係
電話：(042) 335-4499
メール：taiiku01@city.fuchu.tokyo.jp